

国土地理院請負測量業務

# 検査技術基準

令和6年度以降適用

国土交通省 国土地理院

国地企第71号  
昭和49年2月26日

改正	昭和53年2月22日	国地企指発	第37号-2
改正	昭和54年2月10日	国地企指発	第27号
改正	昭和55年6月3日	国地企指発	第129号-2
改正	昭和58年1月24日	国地企指発	第32号
改正	昭和62年3月3日	国地企指発	第54号
改正	平成2年3月8日	国地企指発	第101号
改正	平成6年3月18日	国地企指発	第108号
改正	平成7年3月27日	国地企指発	第151号
改正	平成8年2月27日	国地企指発	第79号
改正	平成9年3月5日	国地企指発	第146号
改正	平成10年2月25日	国地企指発	第35号
改正	平成11年2月22日	国地企指発	第65号
改正	平成12年2月1日	国地企指発	第23号
改正	平成13年3月1日	国地企指発	第207号
改正	平成15年3月31日	国地企指発	第168号
改正	平成16年3月26日	国地企指発	第166号
改正	平成16年9月3日	国地企指発	第116号
改正	平成17年3月1日	国地企指発	第218号
改正	平成18年1月18日	国地企指発	第129号
改正	平成19年2月9日	国地企指発	第60号
改正	平成20年2月26日	国地企指	第86号
改正	平成21年3月19日	国地企指	第99号
改正	平成22年3月26日	国地企技	第87号
改正	平成23年3月25日	国地企技	第134号
改正	平成24年3月19日	国地企技	第113号
改正	平成25年5月29日	国地企技	第6号
改正	平成27年3月31日	国地企技	第103号
改正	平成28年3月28日	国地企技	第100号
改正	平成29年3月30日	国地企技	第99号
改正	平成30年3月27日	国地企技	第105号
改正	令和2年3月27日	国地企技	第83号
改正	令和3年3月17日	国地企技	第122号
改正	令和4年3月23日	国地企技	第112号
改正	令和5年3月30日	国地企技	第120号
改正	令和6年3月26日	国地企技	第108号

国土地理院請負測量作業検査技術基準を次のとおり定める。

国土地理院長

# 檢 查 技 術 基 準

# 目 次

国土地理院請負測量業務検査技術基準	1
別表第1 業務実施状況検査基準	3
別表第2 成果品検査基準	3
別表第3 品質検査基準	
1. 各業務共通	
1-1. 共通事項	4
2. 基準点測量関係	6
2-1. 基準点測量・三角点改測	7
2-2. 水準測量	9
2-3. 電子基準点付属標取付観測業務	11
2-4. 電子基準点現地調査業務	13
3. 空中写真測量関係	15
3-1. 標定点測量及び画像基準点測量・対空標識設置(刺針)	16
3-2. 空中写真撮影(デジタル)	17
3-3. 空中三角測量	18
3-4. 図化	19
3-5. (修正)数値図化(地形図作成(修正))	19
3-6. 現地調査(現地補測)・編集・基本図原図作成・ 地形図データファイル作成・電子国土基本図(地図情報)更新	20
3-7. 地形図作成(修正) ー現地調査・(修正)数値編集・地形図(修正)原図作成ー	24
3-8. デジタルオルソ作成	25
3-9. 航空レーザ測量による精密標高データ作成	26
3-10. 基盤地図情報	27
4. 地理調査関係	28
4-1. 地形分類データ整備(土地条件調査、火山土地条件調査、 治水地形分類調査、脆弱地形調査)	29
4-2. 火山基本図データ作成	29
4-3. 全国活断層帯情報整備に関する調査	30
5. 地図調製関係	31
5-1. 数値地形図作成	32
5-2. 地図複製	34
6. 検査記録様式	35

# 国土地理院請負測量業務検査技術基準

## (目的)

第1条 この基準は、国土地理院請負測量業務監督検査事務処理要領（平成13年1月6日国地総管発第513号の10）第18条の規定に基づき、請負測量業務の検査に必要な技術的事項を定めることにより、給付の完了の確認をするために必要な検査（以下「検査」という。）の適切な実施を図ることを目的とする。

## (検査の内容)

第2条 検査は、契約書、仕様書、作業規程その他の関係図書に基づき、業務の実施状況、成果品、品質について、適否の判断を行うものとする。

## (業務実施状況の検査)

第3条 業務実施状況の検査は、契約図書の履行状況に関する各種の記録と契約図書とを対比し、別表第1に基づき行うものとする。

## (成果品の検査)

第4条 成果品の検査は、成果品の内容、数量と設計図書を対比し、別表第2に基づき行うものとする。

## (品質の検査)

第5条 品質の検査は、別表第3に掲げる測量種別ごとの各検査項目に留意して行うものとし、検査によりその完成を確認した事項については、各項目ごとにA、B、Cの三段階評価を行い、これらを総合評価して適否の判断を行うものとする。

なお、別表第3に定めのない測量種別のうち、別に定めのあるものについては、これによることができる。

## (検査記録の作成)

第6条 検査職員は、別紙様式を参考に検査記録を作成し、検査の実施状況を明らかにしておかなければならない。

- 附 則 この基準は、昭和49年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、昭和53年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、昭和54年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、昭和55年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、昭和58年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、昭和62年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成 2年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成 6年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成 7年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成 8年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成 9年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成10年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成11年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成12年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成13年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成15年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成16年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成16年8月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成17年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成18年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成19年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成20年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成21年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成22年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成23年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成24年4月1日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成25年5月29日から施行する。
- 附 則 この基準は、平成27年4月1日から施行する。

附	則	この基準は、平成28年4月1日から施行する。
附	則	この基準は、平成29年4月3日から施行する。
附	則	この基準は、平成30年4月2日から施行する。
附	則	この基準は、令和2年4月1日から施行する。
附	則	この基準は、令和3年4月1日から施行する。
附	則	この基準は、令和4年4月1日から施行する。
附	則	この基準は、令和5年4月1日から施行する。
附	則	この基準は、令和6年4月1日から施行する。

別表第1 業務実施状況検査基準

	項目	検査内容	検査方法
1	契約書の履行状況	請負代金内訳書 業務計画書 資料貸与申請書・返納書 契約変更に関する書類 納品書 その他契約書に基づき提出された書類	各書類の有無及び内容について問題がないことを確認
2	請負測量業務共通仕様書の履行状況	TECRISの登録内容確認書 打合せ記録簿 業務実施報告書 その他共通仕様書に基づき提出された書類	各書類の有無及び内容について問題がないことを確認
3	特記仕様書の履行状況	特記仕様書に基づき提出された書類	各書類の有無及び内容について問題がないことを確認
4	その他の契約図書の履行状況	その他の契約図書において必要な書類がある場合にはその書類	各書類の有無及び内容について問題がないことを確認

別表第2 成果品検査基準

	項目	検査内容	検査方法
1	成果品	仕様書等に定められた成果品が必要な部数あることを確認 成果品作成中に仕様書等に定められた検討結果があることを確認	成果品の有無を確認  仕様書等との記載と成果品の内容を比較して確認

別表第3 品質檢查基準

1. 各 業 務 共 通

1-1. 共通事項



## 用語の定義

- 「**全 般**」 : ある物事の全体のことをいい、検査内容の事項に注意しながら全体的に目を通すことをいう。
- 「**適 宜**」 : その状況に合わせることをいい、検査内容の事項に注意しながら、必要に応じて行うことをいう。
- 「**一 部**」 : 全体の中のある部分のことをいい、検査内容の事項に注意しながら、部分的に目を通すことをいう。

## 2. 基準点測量関係

- 2-1. 基準点測量・三角点改測
- 2-2. 水準測量
- 2-3. 電子基準点付属標取付観測業務
- 2-4. 電子基準点現地調査業務

### 運用

#### 1. 検査方法欄の用語の定義

「**観 察**」：仕様書等に適合しているか、社内検査が十分行われているか、又は、出来ばえはどうか等全般を通じて注意しながら見ることをいう。

「**検 算**」：数値について誤算誤記がないか計算を行って点検することをいう。

「**照 合**」：既知件、観測件又転記の原本等と対比し、正誤について確認することをいう。

- 2. 成果品の数値の点検や個々の記載内容の照合を行ったときは紫色インキで「・」印を付するものとする。
- 3. 基準点維持業務にかかる検査項目等については、当該の基準点の種別を考慮し、2-1、2-2及び2-4の別表に準拠する。
- 4. 電子成果の検査は、プログラム等を用いて品質の確認をする。

2-1. 基準点測量・三角点改測

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C	
造標 保全 設置 標石状況	写真整理	全般	1. 観察による	1. 構造 2. 撮影内容	1. 形状、出来ばえ 1. 写真の写り具合 1. 原本性	良好 〃 適	普通 〃 —	不良 〃 不適	・設置に適用
	実施	適宜	1. 場合により現地検査	1. 構造	1. 形状、出来ばえ、規格	良好	普通	不良	
観測	手簿	全般	1. 観察による 2. 場合により検算する	1. 記載内容 2. 電子納品成果品のファイル内容	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス 2. 検符もれ	3ヶ所以内	4～7ヶ所	8ヶ所以上	・標準歩掛点数を標準とした指摘個数 ・手書きの場合のみ
					1. 整理状況	良好	普通	不良	
	記簿		1. データ形式誤り	なし	3件以下	4件以上	・電子納品データファイル		
			1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス 1. 整理状況	3ヶ所以内 良好	4～7ヶ所 普通	8ヶ所以上 不良			
実施	適宜	1. 場合により現地検査	1. 観測の方法 2. 観測の結果	1. 致心、器械高の測定方法 2. 観測値の良否	〃	〃	〃		
計算	偏心補正 等取り付けの計算	全般	1. 観察による 2. 場合により検算、照合する	1. 記載内容、計算式 2. 入力データ	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
	基線解析				1. 整理状況	良好	普通	不良	
					1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
					1. 整理状況	良好	普通	不良	
					1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
	平均計算				1. 整理状況	良好	普通	不良	
1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス		なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上					
その他 各種計算			1. 整理状況	良好	普通	不良			

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C	
整理	電子納品媒体	全般	1. 観察及び照合による	1. 作業管理ファイル内容・ボリュームラベル	1. 形式誤り、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
				2. 格納フォルダ	1. 格納フォルダの誤り	〃	〃	〃	
				3. ファイル形式	1. ファイル形式、文字コードの誤り	〃	〃	〃	
	成果表D B		1. 記録の内容	1. 形式誤り 2. 脱落、入力ミス	〃	〃	〃		
			1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 形式誤り	〃	〃	〃		
	1. 誤記、脱落			3ヶ所以内	4～7ヶ所	8ヶ所以上			
	1. 出来ばえ			良好	普通	不良			
	基準点網 図		1. 観察による	1. プロットした位置及び出来ばえ	1. 誤記、脱落	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
				1. 出来ばえ	1. 出来ばえ	良好	普通	不良	
	その他 (敷地使用の承諾書、設置位置通知書等)		1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 誤記、脱落	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上		
1. 出来ばえ		1. 出来ばえ		良好	普通	不良			
精度管理	精度管理簿	全般	1. 観察による	1. 精度管理表 2. 座標、標高の精度 3. 点検測量の結果	1. 残差又は出合差、閉合差 2. 標準偏差 3. 分散、共分散	〃	〃	〃	
				1. 採用値と点検値の差	〃	〃	〃		

2-2. 水準測量

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C	
保全 設置 標石状況	写真管理	全般	1. 観察による	1. 構造	1. 形状、出来ばえ	良好	普通	不良	・設置に適用
				2. 撮影内容	1. 写真の写り具合	〃	〃	〃	
	実施	適宜	1. 場合により現地検査	1. 構造	1. 形状、出来ばえ、規格	良好	普通	不良	・設置に適用
観測	手簿	全般	1. 観察による 2. 場合により検算する	1. 記録の内容	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	5ヶ所以内	6~20ヶ所	21ヶ所以上	・発注業務量100kmを標準とした指摘個数 ・手書きの場合のみ
					2. 検符もれ				
				1. 整理状況	良好	普通	不良	・手書きの場合のみ	
	実施	適宜	1. 場合により現地検査	1. 観測の方法 2. 観測の結果	1. 観測の方法 2. 観測値の良否	良好	普通	不良	・データコレクター使用の場合のみ
計算	観測成果表	全般	1. 観察による 2. 場合により検算照合する	1. 記録の内容、計算式 2. 閉合差等について確認 3. 入力データ	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	5ヶ所以内	6ヶ所以上	
					1. 整理状況	良好	普通	不良	
					1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	5ヶ所以内	6ヶ所以上	
					1. 整理状況	良好	普通	不良	
					1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	5ヶ所以内	6ヶ所以上	
	平均計算			1. 整理状況	良好	普通	不良		

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考				
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C					
整理	電子納品媒体	全般	1. 観察及び照合による	1. 作業管理ファイル内容・ボリュームラベル	1. 形式誤り、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上					
				2. 格納フォルダ	1. 格納フォルダの誤り	〃	〃	〃					
				3. ファイル形式	1. ファイル形式、文字コードの誤り	〃	〃	〃					
	成果表D B			全般	1. 記録の内容	1. 記録の内容	1. 形式誤り 2. 脱落、入力ミス	〃		〃	〃		
	成果数値データ					1. 形式誤り 2. 脱落、入力ミス	〃	〃		〃			
	点の記					1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 形式誤り	〃		〃	〃		
						1. 誤記、脱落	5ヶ所以内	6～20ヶ所		21ヶ所以上			
						1. 出来ばえ	良好	普通		不良			
	変動図					全般	1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 誤記、脱落、入力ミス		5ヶ所以内	6～20ヶ所	21ヶ所以上	
				1. 出来ばえ	良好			普通		不良			
	基準点網図			全般	1. 観察による			1. プロットした位置及び出来ばえ		1. 誤記、脱落	なし	5ヶ所以内	6ヶ所以上
								1. 出来ばえ		良好	普通	不良	
その他 (敷地使用の承諾書、設置位置通知書等)	1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 誤記、脱落	なし					5ヶ所以内	6ヶ所以上				
	1. 出来ばえ	良好	普通					不良					
精度管理	精度管理簿	全般	1. 観察による			1. 閉合差 2. 標準偏差	〃	〃	〃				
						3. 点検測量の結果	1. 採用値と点検値の差	〃	〃	〃			

2-3. 電子基準点付属標取付観測業務

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C	
造標 標識状況 付帯施設 状況 周辺状況	写真管理	全般	1. 観察による	1. 構造	1. 形状、出来ばえ	良好	普通	不良	・造標に適用
				2. 撮影内容	1. 写真の写り具合	〃	〃	〃	
	実施	適宜	1. 場合により現地検査	1. 構造	1. 形状、出来ばえ、規格	良好	普通	不良	・設置に適用
観測	手簿	全般	1. 観察による 2. 場合により検算する	1. 記録の内容 2. 電子納品成果品のファイル作成	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	3ヶ所以内	4~7ヶ所	8ヶ所以上	・標準歩掛点数を標準とした指摘個数 ・手書きの場合のみ
					2. 検符もれ				
	記簿		1. 整理状況	良好	普通	不良	・電子納品データファイル		
			1. データ形式誤り	なし	3件以下	4件以上			
実施	適宜	1. 場合により現地検査	1. 観測の方法 2. 観測の結果	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	3ヶ所以内	4~7ヶ所		8ヶ所以上	
				1. 整理状況	良好	普通		不良	
計算	基線解析	全般	1. 観察による 2. 場合により検算、照合する	1. 記録の内容、計算式 2. 入力データ	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
	平均計算				1. 整理状況	良好	普通	不良	
					1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
					1. 整理状況	良好	普通	不良	
	その他 各種計算				1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
1. 整理状況	良好	普通	不良						
整理	電子納品 媒体	全般	1. 観察及び照合による	1. 作業管理ファイル内容 ・ボリュームラベル	1. 形式誤り、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
				2. 格納フォルダ	1. 格納フォルダの誤り	〃	〃	〃	
				3. ファイル形式	1. ファイル形式、文字コードの誤り	〃	〃	〃	
	成果表D B			1. 記録の内容	1. 形式誤り 2. 脱落入力ミス	〃	〃	〃	

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C	
整理	点の記	全般	1. 観察及び照合による	1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 形式誤り	〃	〃	〃	
					1. 誤記、脱落	3ヶ所以内	4～7ヶ所	8ヶ所以上	
					1. 出来ばえ	良好	普通	不良	
	施設状況 図		1. 観察による	1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 誤記、脱落	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
					1. 出来ばえ	良好	普通	不良	
					1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 誤記、脱落	なし	3ヶ所以内	
1. 出来ばえ	良好	普通	不良						
精度管理	精度管理 簿	全般	1. 観察による	1. 精度管理表 2. 点検測量の結果	1. 残差又は出合差、閉合差	〃	〃	〃	
					1. 採用値と点検値の差	〃	〃	〃	



2-4. 電子基準点現地調査業務

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考	
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C		
標識状況 付帯施設 状況 周辺状況	写真管理	全数	1. 観察による	1. 撮影要素	1. 必要な情報が含まれるか	良好	普通	不良	・デジタルカメラ使用の場合 ・業務量30点を標準とした 指摘個数(以下同じ)	
				2. 撮影内容	1. 写真の写り具合	〃	〃	〃		
	現地調査 記録簿			1. 記録の内容	1. 原本性	適	—	不適		
				1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス	3ヶ所以内	4～7ヶ所	8ヶ所以上			
観測	傾斜測定 簿	全数	1. 観察による 2. 場合により検算する	1. 記録の内容 2. 電子納品成果品のファイル作成	1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス、検符もれ	3ヶ所以内	4～7ヶ所	8ヶ所以上		・高低差観測実施の場合
					1. 整理状況	良好	普通	不良		〃
	観測状況図				1. 出来ばえ	良好	普通	不良	〃	
					1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス、検符もれ	6ヶ所以内	7～14ヶ所	15ヶ所以上	〃	
	鉛直角観測 手簿・ 距離測定 手簿				1. 整理状況	良好	普通	不良	〃	
					1. 誤記、誤算、脱落、入力ミス、検符もれ	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	〃	
高低差観測 計算簿	1. 整理状況	良好	普通	不良	〃					

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考
項目	細目			検査事項	着眼点	A	B	C	
整理	電子納品媒体	全数	1. 観察及び照合による	1. 作業管理ファイル内容・ボリュームラベル	1. 形式誤り、入力ミス	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
				2. 格納フォルダ	1. 格納フォルダの誤り	〃	〃	〃	
				3. ファイル形式	1. ファイル形式、文字コードの誤り	〃	〃	〃	
	点の記			1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 形式誤り	〃	〃	〃	
					1. 誤記、脱落、入力ミス	3ヶ所以内	4～7ヶ所	8ヶ所以上	
					1. 出来ばえ	良好	普通	不良	
	報告書	1. 記載内容	1. 誤記、脱落	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上			
	施設状況図	全数	1. 観察による	1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 誤記、脱落	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
					1. 出来ばえ	良好	普通	不良	
	その他資料等			1. 出来ばえ及び記録の内容	1. 誤記、脱落	なし	3ヶ所以内	4ヶ所以上	
1. 出来ばえ					良好	普通	不良		

### 3. 空中写真測量関係

- 3-1. 標定点測量及び画像基準点測量・対空標識設置（刺針）
- 3-2. 空中写真撮影（デジタル）
- 3-3. 空中三角測量
- 3-4. 図化
- 3-5. （修正）数値図化（地形図作成（修正））
- 3-6. 現地調査（現地補測）・編集・基本図原図作成・  
地形図データファイル作成・電子国土基本図（地図情報）更新
- 3-7. 地形図作成（修正）  
ー現地調査・（修正）数値編集・地形図（修正）原図作成ー
- 3-8. デジタルオルソ作成
- 3-9. 航空レーザ測量による精密標高データ作成
- 3-10. 基盤地図情報

#### 運用

##### 1. 検査方法欄の用語の定義

「観 察」：仕様書等に適合しているか、社内検査が十分行われているか、  
又、出来ばえはどうか等全般を通じて注意しながら見ることをいう。

「検 算」：数値について誤算誤記がないか計算を行って点検することをいう。

「照 合」：検査資料及び現地検査結果と対比し、誤記脱落等について確認することをいう。  
ただし、現地検査を実施しない業務については、検査資料による。

2. 成果品の数値の点検や個々の表現事項の照合を行った時は、赤色インキで「✓」印を付すものとする。

3-1. 標定点測量及び画像基準点測量・対空標識設置(刺針)

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
観測手簿 測定簿	観測	全般	主に観察による	手簿の整理状況、観測の良否	良好	普通	不良	
計算簿	計算	一部	1. 主に観察による 2. 場合により検算する	誤りの有無	なし	軽微な誤りのあるもの	誤りのあるもの	
明細簿	標識点	全般	主に観察による	スポット写真上の明確度	全点確認できる	70%以上が確認でき残り全点が刺針で確認できる	Bの基準に満たない	
	刺針点	〃	〃	〃	良好	普通	不良	
	点の座標 (成果表)	一部	主に照合による	計算結果と照合	〃	〃	〃	
	地上写真 見取図	〃	主に観察による	整理状況	〃	〃	〃	
配置図 路線図 一覧図	名称、 記号等	適宜	〃	基準点(路線)の配置の適否 整理の状況	〃	〃	〃	
水準測量 刺針写真 (二倍引伸)	刺針点、 名称、 記号等	適宜	〃	表示の良否	〃	〃	〃	

## 3-2. 空中写真撮影(デジタル)

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
数値写真	格納ファイル	一部	主に観察による	データ形式、ファイルネーム命名規則等の良否	良好	軽微な手直しがある	不良	
	撮影高度	〃	1. 主に観察による 2. 場合により検算する	計画高度に対する高低差	全コースが+2%以下	全コースが+5%以下	Bの基準に満たない	
	サイドラップ	〃	主に観察による	重複度の程度	全コースが20%以上	全コースが10%以上	〃	
	オーバラップ	〃	〃	〃	全コースが56%以上	全コースが53%以上	〃	
	色調	全般	〃	色調の適否	良好	普通	不良	
	ハレーション	〃	〃	位置、大きさ、強弱	ない	凶化に支障がない	Bの基準に満たない	
	暗影部	〃	〃	暗影の有無、濃淡および範囲の程度	〃	〃	不良	
	シャドースポット	〃	〃	位置、大きさ、強弱	〃	〃	Bの基準に満たない	
	フレア	〃	〃	位置、大きさとその程度	〃	〃	〃	
	ボケ、ブレ	〃	〃	有無とその程度	〃	〃	〃	
	雲、雲影、煙	〃	〃	位置、大きさとその程度	〃	〃	〃	
	煙霧	〃	〃	ヘイズ、ミスト、スモッグ等の有無	〃	〃	〃	
	積雪、洪水	〃	〃	有無と地表面の状態	〃	〃	〃	
	ケラレ	〃	〃	有無とその程度	〃	〃	〃	
乱れ	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
サムネイル画像	格納ファイル	一部	〃	データ形式、ファイルネーム命名規則等の良否	良好	軽微な手直しがある	不良	
空中写真データファイル	ファイル形式	全般	〃	所定の書式、内容順序等の記録の適否	誤りがない	〃	Bの基準に満たない	

3-3. 空中三角測量

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容		評価基準			備考
						A	B	C	
作業実施一覧図		全般	主に観察による	基準点配置 整理状況		良好	普通	Bの基準に満たない	
基準点残差	単コース 多項式	全般	"	平面位置 標高	標準偏差	対地高度の±0.03%以内	対地高度の±0.04%以内	"	
					最大値	" ±0.06%以内	" ±0.08%以内	"	
	平面位置 標高			標準偏差	" ±0.015%以内	" ±0.02%以内	"		
				最大値	" ±0.03%以内	" ±0.04%以内	"		
パスポイント・ タイポイント 残差等	単コース	全般	"	平面位置 標高	最大値	" ±0.06%以内	" ±0.08%以内	"	*タイポイント 較差のみ
	多項式				標準偏差	" ±0.03%以内	" ±0.04%以内	"	*タイポイント 較差のみ
				平面位置 標高	最大値	" ±0.06%以内	" ±0.08%以内	"	
	独立モデル				標準偏差	" ±0.015%以内	" ±0.02%以内	"	
				最大値	" ±0.03%以内	" ±0.04%以内	"		
	交会残差			バンドル	全般	"	平面位置	標準偏差	密着ポジ上±0.01mm以内
最大値		" ±0.02mm以内	" ±0.03mm以内					"	
隣接ブロック間のタイポイント 格差		全般	"	平面位置 標高	最大値	対地高度の±0.07%以内	対地高度の±0.09%以内	"	単ブロックの場合は除く

3-4. 図化

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考	
項目	細目				A	B	C		
図化素図 標定記録簿	展開	一部	主に観察による	図郭、基準点、パスポイントの展開、誤りの有無	0.1mm以内	国土基本図 0.2mm以内 地形図 0.2mm	Bの基準に満たない	図化機による	
	標定	〃	〃	平面位置、高さの最大誤差が所定の範囲内か	平面位置図上0.2mm以内 (修正は0.3mm以内) 高さ $\left\{ \begin{array}{l} 1/2,500 \text{ 0.3m以内} \\ 1/5,000 \text{ 0.6m以内} \\ 1/25,000 \text{ 1.5m以内} \end{array} \right.$	平面位置図上0.3mm以内 (修正は0.5mm以内) 高さ $\left\{ \begin{array}{l} 1/2,500 \text{ 0.5m以内} \\ 1/5,000 \text{ 1.0m以内} \\ 1/25,000 \text{ 2.5m以内} \end{array} \right.$	〃		
	地物の取得	〃	〃	図化すべき地物が、確実に取得されているか	良好	軽微な取得漏れがある	〃		
	平面位置	道路	〃	〃	誤差が所定の範囲内か	図上0.4mm以内	図上0.7mm以内		〃
		鉄道	〃	〃	〃	〃	〃		〃
		建物	〃	〃	〃	〃	〃		〃
		植生界	〃	〃	〃	〃	〃		〃
河川・海湾	〃	〃	〃	〃	〃	〃			
図化素図	等高線	一部	〃	〃	等高線間隔の1/3以内	等高線間隔の1/2以内	〃		
基準点資料 図	高さ等	一部	検算・照合する	〃	〃 1/4 〃	〃 1/3 〃	〃		
	標高点			位置、密度の良否	良好	普通	〃		

3-5. (修正) 数値図化(地形図作成(修正))

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
図化データ 標定記録簿	標定	全般	主に観察による	平面位置、高さの最大誤差が所定の範囲内か	平面位置図上 0.5mm以内 高さ 1m以内 (修正は 1.5m以内)		Aの基準に満たない	
	平面位置	一部	〃	誤差が所定の範囲内か	図上 0.7mm以内		〃	
	等高線	〃	〃	〃	等高線間隔の 1/2以内		〃	
	標高点の高さ	〃	検算・照合する	〃	〃 1/3 〃		〃	
				位置、密度の良否	良好	普通	Bの基準に満たない	

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
修正地形図 データ	ラスタ 検査	基準点	全般	主に観察による	誤り、脱落の有無 表示の適否	良好	軽微な手直しがある	再調査及び再図化が必要な もの
		河川等	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		道路・鉄道	〃	主に照合による	〃	〃	〃	〃
		建物等	〃	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	〃	〃	〃	〃
		その他の構造 物	〃	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	〃	〃	〃	〃
		植生	〃	主に観察による	〃	〃	〃	〃
		特定地区	〃	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	〃	〃	〃	〃
		陸地、水部の 地形	〃	主に観察による	〃	〃	〃	〃
		行政界	〃	主に照合による	〃	〃	〃	〃
		注記	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		図化素図との 関係	一部	主に観察による	〃	〃	〃	Bの基準に満たない
	接合	〃	〃	隣接市町村との不 合の有無	〃	〃	〃	
	ベクト ル 検査	河川等属性	全般	〃	誤り、脱落の有無	〃	〃	〃
		道路・鉄道属性	〃	〃	〃	〃	〃	〃
行政界属性		〃	〃	〃	〃	〃	〃	



検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
修正地形図データ	ベクトル検査	建物記号属性	全般	主に観察による	誤り、脱落の有無	良好	軽微な手直しがある	再調査及び再図化が必要なもの
		注記属性	〃	〃	〃	〃	〃	〃
		区別困難地物	〃	〃	地形図上で区別困難な地物の分類の適否	〃	〃	〃
現地調査	現地調査写真	一部	主に観察による	整理状況及び修正地形図データとの不合の有無	〃	〃	〃	
	現地調査図	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
	注記調査図	〃	〃	〃	〃	〃	〃	Bの基準に満たない
	境界・地名等訂正申請書及び付図	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	地名調書(訂正用)及び付図	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
基本図修正原図データファイル作成	整飾	全般	主に観察による	誤り、脱落の有無	〃	〃	〃	

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考		
項目	細目				A	B	C			
基本図原図 (素図) 基本図製図 原図 地形図データ ファイル	修正地形図データ		一部	主に観察による	市町村名等の良否 格納ファイルの良否		良好	軽微な手直し	Bの基準に満たない	
	基本	図郭線(経緯 度目盛)	〃	〃	寸法の良否	国土基本図	0. 2mm以内	0. 4mm以内	0. 4mmをこえる	
		地形図	〃	〃	〃	〃	0. 2mm	〃	0. 3mm	〃
	対角線	〃	〃	〃	〃	国土基本図	0. 2mm	〃	0. 6mm	〃
		〃	〃	〃	〃	地形図	0. 4mm	〃	0. 4mm	〃
	修正	図郭線(経緯 度目盛)	〃	〃	〃	国土基本図	0. 3mm	〃	0. 5mm	〃
		地形図	〃	〃	〃	〃	0. 2mm	〃	0. 3mm	〃
	対角線	〃	〃	〃	〃	国土基本図	0. 4mm	〃	0. 7mm	〃
		〃	〃	〃	〃	地形図	0. 2mm	〃	0. 4mm	〃
	図化素図との関係		〃	〃	整理状況、編集もれ、不 合の有無	良好		軽微な不合及び誤りがある	Bの基準に満たない	
画線の鮮明度		〃	〃	後続作業に支障の有無	〃		普通	不良		

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考		
項目	細目				A	B	C			
修正済電子国土基本図（地図情報）データファイル	地物の取得	全般	観察による	取得（図化）すべき項目の漏れ、脱落、過剰取得の有無	良好	軽微な手直しがある	不良			
									プログラム検査による	属性（図式コード等）の脱落及び付与の良否 データの取得方向の良否
			観察による	誤差（標準偏差）が定められた範囲内か	解像度20cm：標準偏差0.75m以下 解像度40cm：標準偏差1.5m以下	Aの基準に満たない				
					等高線		DTMの誤差4.8m以内		Aの基準に満たない	
			地物間の不合理	全般	プログラム検査による	不合理（未接続、短いアーク、重複など）の有無	良好		軽微な手直しがある	不良
					観察及びプログラム検査による	誤った処理の有無	良好		軽微な手直しがある	不良
					プログラム検査による	座標（端点）一致の良否、不合の有無	良好		軽微な手直しがある	不良
	現地確認	〃	観察による	判読困難箇所の処理（誤記・脱落）の良否	良好	軽微な手直しがある	不良			
	格納ファイル	〃	観察による	ファイル記録形式の良否、脱落等の有無	良好	軽微な手直しがある	不良			

3-7. 地形図作成(修正)－現地調査・(修正)数値編集・地形図(修正)原図作成－

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
現地調査	現地調査整理図	全般	主に観察による	整理状況及び修正地形図データファイルとの不具合の有無	良好	軽微な手直しがある	再調査及び再図化が必要なもの	
	境界・地名等訂正申請書及び付図	〃	〃	〃	〃	〃	Bの基準に満たない	
・(修正)地形図ベクトルデータファイル ・整飾用(修正)ラスターデータファイル ・地形図(修正)原図データファイル	基準点	全般	〃	誤り、脱落の有無表示の適否	〃	〃	再調査及び再図化が必要なもの	
	水部	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
	道路・鉄道等	〃	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	〃	〃	〃	〃	
	建物	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
	小物体	〃	主に観察による	〃	〃	〃	〃	
	その他の土地の利用景	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
	地形・地盤	〃	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	〃	〃	〃	〃	
	行政界	〃	主に照合による	〃	〃	〃	〃	
	注記・副記号	〃	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	〃	〃	〃	〃	
	修正数値図化データとの関係	〃	主に観察による	〃	〃	〃	Bの基準に満たない	
	索引帯・索引帯マスク及び整飾凡例	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
	接合	〃	〃	隣接図との不具合の有無	〃	〃	〃	
	地形図データ	全般	主に観察による	格納ファイルの良否	良好	軽微な手直し	Bの基準に満たない	
	図郭線・分線(分秒数値・経緯度数値)	〃	〃	区画、目盛の良否	〃	軽微な不具合及び誤りがある	〃	
	方眼線(平面直角座標値)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
画線の鮮明度	〃	〃	後続作業に支障の有無	〃	普通	不良		

3-8. デジタルオルソ作成

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
オルソ画像データファイル	格納ファイル	一部	主に観察による	データ形式、ファイルネーム命名規則等の良否及び作成範囲の適合	良好	軽微な直しがある	不良	
	水平位置	〃	〃	誤差が所定の範囲内か	20cm解像度1.0m以内 40cm解像度2.0m以内		Aの基準に満たない	
	接合	〃	〃	隣接する区画間での地物の位置ズレの良否及び色調の差について	良好	軽微な直しがある	不良	
	色調	〃	〃	隣接する画像で色調、濃度及び画質の相違の有無とその良否	〃	〃	〃	
	局所歪み	〃	〃	橋、高架部などの画像の歪み、建物の偏位の有無とその良否	〃	〃	〃	
位置情報ファイル	格納ファイル	〃	〃	データ形式、ファイルネーム命名規則等の良否	〃	〃	〃	
数値地形モデルファイル	格納ファイル	〃	〃	データ形式、ファイルネーム命名規則等の良否	〃	〃	〃	
	標高	〃	〃	誤差が所定の範囲内か	20cm解像度0.7m以内 40cm解像度1.4m以内		Aの基準に満たない	
	属性	〃	〃	誤りの有無	良好	軽微な直しがある	不良	

3-9. 航空レーザ測量による精密標高データ作成

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
計測データ	三次元計測データ	一部	主に観察による	ノイズの有無	良好	軽微な手直しがある	Bの基準に満たない	
				欠測率の良否	メッシュ間隔が1メートルを超える場合は10%以下、1メートル以下の場合は15%以下		Aの基準に満たない	
				調整用基準点との照合	RMS誤差が30cm未満		〃	
				コース間標高値の良否	較差の平均値が±30cm未満		〃	
標高データ	オリジナルデータ	〃	〃	補正の良否	較差の平均値が±25cm未満		〃	
	グラウンドデータ	〃	〃	フィルタリングの良否	良好	軽微な手直しがある	Bの基準に満たない	
				既存データとの整合	較差の標準偏差が30cm未満		Aの基準に満たない	
	簡易正射変換画像	〃	〃	地物の識別の良否、モザイクラインの良否	良好	軽微な手直しがある	Bの基準に満たない	
	水部ポリゴンデータ	〃	〃	誤り、データ欠落の有無	〃	〃	〃	
	グリッドデータ、メッシュ標高データ	〃	〃	標高値の良否	〃	〃	〃	
				調整用基準点との照合	較差の標準偏差が30cm未満		Aの基準に満たない	
属性値の良否				良好	軽微な手直しがある	Bの基準に満たない		
数値データファイル	格納ファイル	〃	〃	フォーマット、ファイル内容、格納構造、記憶媒体の適否	〃	〃	〃	

3-10. 基盤地図情報

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査内容	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
基盤地図情報データファイル	地物の取得	道路縁	全般	主に観察による	取得(図化)すべき項目の漏れ、脱落、過剰取得の有無	良好	軽微な手直しがある	不良
		建築物の外周線				〃	〃	〃
	水平位置		一部	主に観察による	誤差(標準偏差)が定められた範囲内か	平面位置の誤差が 都市計画区域内:2.5m以内 都市計画区域外:25m以内		Aの基準に満たない
	地物間の不合理	データの重複、端点処理	全般	プログラム検査による	不合理(未接続、短いアーク、重複など)の有無	良好	軽微な手直しがある	不良
		交差(上下関係など)		観察及びプログラム検査による	誤った処理の有無	〃	〃	〃
		接合		プログラム検査による	座標(端点)一致の良否、不合の有無	〃	〃	〃
	格納ファイル		〃	主に観察による	ファイル記録形式の良否、脱落等の有無	〃	〃	〃

## 4. 地 理 調 査 関 係

- 4-1. 地形分類データ整備（土地条件調査、火山土地条件調査、治水地形分類調査、脆弱地形調査）
- 4-2. 火山基本図データ作成
- 4-3. 全国活断層帯情報整備に関する調査

### 運 用

#### 1. 検査方法欄の用語の定義

「観 察」：仕様書等に適合しているか、社内検査が十分行われているか、又、出来ばえはどうか等全般を通じて注意しながら見ることをいう。

「照 合」：検査資料及び現地検査結果と対比し、誤記脱落等について確認することをいう。ただし、現地検査を実施しない業務については、検査資料による。

- 2. 成果品の数値の点検や個々の表現事項の照合を行った時は、赤色インキで「✓」印を付すものとする。



4-1. 地形分類データ整備(土地条件調査、火山土地条件調査、治水地形分類調査、脆弱地形調査)

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査事項	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
数値データファイル	GISデータ(シェープファイル)	一部	主に観察による	フォーマット、レイヤ構造の適否	良好	軽微な手直しがある	Bの基準に満たない	
	GISデータ(JPGIS2.1(GML)形式)	〃	〃	フォーマットの適否	〃	〃	〃	
	画像データ(PNG、TIFF形式)	〃	〃	データ範囲、解像度、接合の適否	〃	〃	〃	
	タイルデータ(PNG形式)	全般	〃	解像度の適否、タイル脱落・過剰の有無	〃	〃	〃	
出力図	画像データ出力図(縦版(A2サイズ))	一部	〃	整飾及び記載事項の適否	〃	〃	〃	
報告書	報告書ファイル	全般	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	内容の良否	〃	〃	〃	
電子納品	業務管理ファイル	〃	主に観察による	形式の誤り、入力ミス	〃	〃	〃	
	格納フォルダ	〃	〃	格納フォルダの誤りの有無	〃	〃	〃	
	ファイル形式	〃	〃	ファイル形式、文字コードの誤りの有無	〃	〃	〃	
精度管理	精度管理表	〃	〃	記載事項の適否	〃	〃	〃	

4-2. 火山基本図データ作成

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査事項	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
数値データファイル	ベクターデータ(DMデータ、シェープファイル)	一部	主に観察による	フォーマット、レイヤ構造の適否	良好	軽微な手直しがある	Bの基準に満たない	
	画像データ(JPEG・GeoTIFF形式)	〃	〃	データ範囲、フォーマット、解像度、接合の適否	〃	〃	〃	
	タイルデータ(国土地理院タイル仕様)	全般	〃	解像度の適否、タイル脱落・過剰の有無	〃	〃	〃	
	原図データ(TIFF(LZW圧縮)形式)	一部	〃	解像度、整飾及び記載事項の適否、内容の良否	〃	〃	〃	
電子納品	業務管理ファイル	全般	〃	形式の誤り、入力ミス	〃	〃	〃	
	格納フォルダ	〃	〃	格納フォルダの誤りの有無	〃	〃	〃	
	ファイル形式	〃	〃	ファイル形式、文字コードの誤りの有無	〃	〃	〃	
精度管理	精度管理表	〃	〃	記載事項の適否	〃	〃	〃	

4-3. 全国活断層帯情報整備に関する調査

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査事項	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
数値データ ファイル	ベクタデータ (シェープファイル)	一部	主に観察による	フォーマット、レイヤ構造の 適否	良好	軽微な手直しがある	再調査が必要なもの	
	画像データ (AI・TIFF形式)	全般	〃	データ範囲、フォーマット、 解像度、接合の適否及び 整飾及び記載事項の誤り の有無	〃	〃	〃	
	タイルデータ (PNG形式)	〃	〃	解像度の適否、タイル脱 落・過剰の有無	〃	〃	〃	
報告書	報告書ファイル	〃	1. 主に観察による 2. 場合により照合する	内容の良否	〃	〃	〃	
電子納品	業務管理ファイル	〃	主に観察による	形式の誤り、入力ミス	〃	〃	〃	
	格納フォルダ	〃	〃	格納フォルダの誤りの有無	〃	〃	〃	
	ファイル形式	〃	〃	ファイル形式、文字コード の誤りの有無	〃	〃	〃	
精度管理	精度管理表	〃	〃	記載事項の適否	〃	〃	〃	

## 5. 地 図 調 製 関 係

5-1. 数値地形図作成

5-2. 地図複製

### 運 用

#### 1. 検査方法欄の用語の定義

「観 察」：仕様書等に適合しているか、社内検査が十分行われているか、  
又、出来ばえはどうか等全般を通じて注意しながら見ることをいう。

2. 成果品の数値の点検や個々の表現事項の照合を行った時は、赤色インキで「✓」印を付すものとする。

5-1. 数値地形図作成

(1) 数値地形図及び数値地図編集・修正

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査事項	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
整飾	整飾	全般	主に観察による	図郭線の異常及び図郭外の表示事項の記載の適否	良好	軽微な手直し5カ所以内	Bの基準に満たない	
	接合	〃	〃	隣図との画線の接合の適否	〃	〃	〃	
注記	基準点	〃	〃	取捨選択の適否 誤り、脱落の有無	〃	軽微な手直し10カ所以内	〃	
	注記	〃	〃	注記の取捨選択 誤り、脱落の有無	〃	〃	〃	
地物	道路、鉄道、建物 その他の記号	〃	〃	道路、鉄道等の区分、取捨選択、 総描の適否	〃	軽微な手直し20カ所以内	〃	
地形	陸地、水部の地形	〃	〃	等高線、等深線等の取捨選択の適 否 総描の適否	〃	〃	〃	
合口	合口	〃	〃	各色画線、マスク相互の適否	〃	〃	〃	

## (2) 数値地形図ファイル作成・修正

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査事項	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
編集元データの調製	編集元データの調整	全般	出力図等で確認	スキャン画像等の修正(モザイク)1万分1地形図図郭への正確な切り出し、UTM投影面への正しい座標変換	再作業の必要なし	一部軽微な再作業を要する	全面的に作業をやり直す必要がある	
注記・記号データ	代表点の取得	全般	点検用出力図による目視点検	注記・記号の代表点が基準に従い正しく取得されているか	誤りが10カ所以下	誤りが30カ所以下	Bの基準に満たない	
	注記分類コード	〃	出力帳票の検査	注記分類コード(大分類・中分類)の適正な入力	〃	〃	〃	
	注記・記号・指示点(代表点)のリンク	〃	点検用出力図による目視点検	注記・記号・指示点(代表点)の間のリンク関係のうち、リンク線の欠落、交差、指示点(代表点)の欠落・誤記の有無	〃	〃	〃	
	曲線文字列・二列文字列のグループ化	〃	〃	グループ化の適切さ	〃	〃	〃	
道路・建物等及び地形・地盤データ	データの新規取得	全般	目視点検及びディスプレイ上の観察	編集元データからのベクトルデータの取得について、ずれの程度、補完点・始終点の適切さ、断線、不要なデータの有無、境界等の分割線の座標一致	良好	データの手直しが簡単にできる	データの再取得が部分的または全部にわたって必要である	
	属性入力の良否	〃	点検用出力図	属性コードの適切な入力	〃	〃	系統的な誤りも含まれ手直しに手間がかかる	
	データ取得の良否	〃	ディスプレイ上の観察	補間点・始終点の適否、断線及び形状の良否、境界等の分割点の良否	〃	〃	データの再取得が部分的または全部にわたって必要である	
	データ相互の合い口	〃	〃	ライン同士の重複・交差の良否、水涯線と水面マスクの合致の良否	〃	〃	データの手直しに手間がかかる	
	接合	〃	〃	地物の形状の合致、接合する地物の属性の整合性	〃	〃	系統的な誤りも含まれ手直しに手間がかかる	

## 5-2. 地図複製

検査

検査対象		検査実施率	検査方法	検査事項	評価基準			備考
項目	細目				A	B	C	
地図フィルム 原板	寸法精度	全般	主に観察による	寸法が所定の範囲内か	許容制限内	許容制限内	許容制限外	原因に対して±0.15mm以内
	割付	〃	〃	左右(図形)の比1:1	良好	普通	不良	
	画線の状態	〃	〃	1. 線号 2. ボケ、欠落	1. 良好 2. なし	1. 良好 2. 多少あり	1. 不良 2. あり	1. 原因と対比 B2. は修正可能なもの
	濃度	〃	〃	濃度3.0以上	3.0以上	3.0以上	3.0未満	
	現像ムラ、変色、カブリ	〃	〃	有無	なし	なし	あり	
	網点	〃	〃	1. 角度、線数、網ムラ 2. 面積率が許容範囲内か	1. 良好 2. 許容制限内	1. 普通 2. 許容制限内	1. 不良 2. 許容制限外	
	見当	〃	〃	ピントとトンボの合口	良好	普通	不良	
フィルムの状態	〃	〃	1. オベークの適否 2. 汚れ、損傷	1. 良好 2. なし	1. 良好 2. 多少あり	1. 不良 2. あり	B2. は修正可能なもの	
印刷図	割付	各図葉一部	〃	証判地図の余白上下(図郭)は5cm、世界測地系対応の2万5千分1地形図の余白上下(図郭)は1.7cm、それ以外の地図の余白上下(図郭)の比1:1	良好	普通	不良	
	図郭寸法	〃	〃	寸法が所定の範囲内か	許容制限内	許容制限内	許容制限外	地図フィルム原板又は、地図データに対して±0.15mm以内
	画線の状態	全般	〃	1. 着肉状態 2. 線号 3. 汚れ、欠落、裏移り	1. 良好 2. 良好 3. 認められない	1. 普通 2. 普通 3. わずかに認められる	1. 不良 2. 不良 3. 認められる	校正刷と対比
	色調	〃	〃	指定どおりか	指定どおり	ほぼ指定どおり	指定に適合しない	
	見当	〃	〃	1. 図郭四隅のトンボ 2. 図形の合口	1. ズレが認められない 2. 良好	1. ズレ0.15mm以内 2. 普通	1. ズレ0.15mmを超える 2. 不良	
	用紙の状態	〃	〃	汚れ、切れ、折れ、損傷等の有無	なし	なし	あり	

## 6. 検査記録様式

### 別表様式第1

## 検 査 記 録

業 務 名		総 合 評 価	合格 不合格	
業 務 地 区		納入年月日	年 月 日	
検査図名等		検 査 期 間	. . . ~ . . .	
検 査 量		検 査 員	氏名	
検 査 区 分	現地 机上			
業務実施状況の検査		総合評価	合格 不合格	
検 査 項 目	検 査 内 容	評 価	備 考	
成果品の検査		総合評価	合格 不合格	
検 査 項 目	検 査 内 容	評 価	備 考	
品質の検査		総合評価	合格 不合格	
検 査 項 目	検 査 内 容	評 価	備 考	
		A   B   C		
特記事項				